



集中する授業

創立十周年をむかえた三条小学校。「一人ひとりが自分なりのものを作り出す授業」を目指しています。また、自分の考え方で学習を進め、「ひとり勉強」と呼んでいます。そのものを授業の中で出し合いで修正し、より内容豊かなものにしていくというものです。

多くの子供たちが塾通いをしている現在、「教えてもらって覚えること」が当たり前になってきていますが、「受け身の授業では本来の力はつかない。小学校の時代こそ、いろいろ主体的に自分で考え、試行錯誤する時代なのだ」という名古屋大学名誉教授、重松鷹泰先生を、開校以来指導者とす。

こうした日常のできごとや変化などについて注意をはらう子供が育つてきています。

自覚と責任感を培う『きょうだいづくり』

山手小学校

「わたしたちのまち」の学習の中で、「三条小学の近くに家が多いのにほとんどお店がない」という疑問を持った児童が、市内の店の多い場所を探し求め、店がほとんどないわけを「自分の考え」としてまとめるなど、「ひとり勉強」の成果が毎年研究誌に発表されています。

このように児童が、市内の店の多い場所を探し求め、店がほとんどないわけを「自分の考え」としてまとめるなど、「ひとり勉強」の成果が毎年研究誌に発表されています。



お年寄りとのふれ合い教育

さようなら
いじめの心 とんでもない

このページは市教育委員会総務課(☎ 312121内線501)で編集しています。

この“広報あしや”を公演当日ご持参のうえご来場ください。前売券扱いとします。ご利用ください。

Y.TOYAMA + ELEVEN

ARTISTS

外山雄三とその仲間達

6/24(金)

開演 19時

前売¥3,000

当日¥3,300

共催 伊藤文化財団

第64回ルナ・ホール名画鑑賞会

7月21日(木)

(料金)前売 ¥600

当日 ¥800

(4歳以上。大人・子供同料金)

同時上映

**知られぬの
きつね**

<上映時間> カバのポトマス

①10:00 ②12:15 ③14:30



▷問い合わせ△
ルナ・ホール協会
業平町8-24
(☎31-4962)



一人ひとりの子供たちに学ぶ意欲を育て、明るく活気にあふれた「学校づくり」を進めている学校を5校紹介します。

潮見中学校では、「地域に対する感謝の気持ちで」をスローガンに、通学路・公園・道路を中心清掃奉仕活動をつづけています。

この活動は、「グリーンロード・クリーン作戦」と名づけられて昭和五十一年徒たちは体操服姿で、手袋、ビニール袋などを手に、道路のごみや緑地帯に捨てられている空き缶などを拾い集

潮見中学校の教育目標の一つである「街を大切に」を具体化した実践活動の一つがこのクリーン作戦なのです。

学校づくりと街づくりとが一体であることを生徒たちに知らせ、新しい郷土愛をはぐくみ、近代的な都市生活における市民の担い手となることを願っています。

朝日ヶ丘小学校は、今市内に五校あります。実施以来四年目を迎え

丹波少年自然の家」でセカンドスクール(自然教室)を実施する学校が、上郡の元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽しい計画がめじろ押し。

昨年などは、四十分も

夜は何台もある天体望遠鏡で星空の観察。

デカンショ踊りなど地元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽し

い計画がめじろ押し。

昨年などは、四十分も

夜は何台もある天体望遠鏡で星空の観察。

デカンショ踊りなど地元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽し

い計画がめじろ押し。

昨年などは、四十分も

夜は何台もある天体望遠鏡で星空の観察。

デカンショ踊りなど地元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽し

潮見中学校

六月十一日、ルナ・ホールで行われた「安全で明るいまちづくり芦屋市民大会」で、三年の生徒がこの清掃奉仕について、意見発表を行いました。

朝日ヶ丘小学校

学校づくりと街づくりとが一体であることを生徒たちに知らせ、新しい郷土愛をはぐくみ、近代的な都市生活における市民の担い手となることを願っています。

朝日ヶ丘小学校は、今市内に五校あります。実施以来四年目を迎えて

丹波少年自然の家」でセカンドスクール(自然教室)を実施する学校が、上郡の元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽し

い計画がめじろ押し。

昨年などは、四十分も

夜は何台もある天体望遠鏡で星空の観察。

デカンショ踊りなど地元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽し

い計画がめじろ押し。

昨年などは、四十分も

夜は何台もある天体望遠鏡で星空の観察。

デカンショ踊りなど地元の人から教わって踊る郷土芸能学習など、楽し

特色ある学校づくりを

学校紹介

「このごろの子供は、積極性がないう、すぐほかの人にもっと積極性や思

いやりの心が育っていく

頼いから「きょうだいづくり」に力を入れている

のではなく、この山手小学校です。

一年と六年、二年と四

年、三年と五年がペア学

年となつて、学校行事な

どの時間を利用し、

上級生と下級生がたえず

協力して、活気のある樂

しい学校生活を送れるよ

う工夫していこうとする

ものです。

しかし、

いの少ない

核家族の中でも、

もまれるこ

ともな

く過保護に育てられた子供たちに、すべて責任があるのだろうか。学年のわくをはずし、高学年は兄姉に、低学年は弟や妹になつて、交流させるこ

とや变化などにつても注

意をはらう子供が育つて

いくことを目指していま

す。

こうした日常のできご

とや変化などにつても注

意をはらう子供が育つて

いくことを目指していま

す。

さようなら
いじめの心 とんでもない

このページは市教育委員会総務課(☎ 312121内線501)で編集しています。

お年寄りとの ふれあい教育の推進

宮川小学校

宮川小学校では、「お年寄りの知識に学ぼう」と、お年寄りとのふれあいの教育を推進しています。「宮子どもまつりに参加する」などの行事で、貝がらの指導で、貝がらの物をつくった女性の子は、「おじいちゃんおばあちゃんたちは、遊びをいろいろ工夫したんだなあ」とそれぞれ感心しました。

や教室「敬老年賀状づくり」や教室「敬老年賀状づくり」など、数多くの活動を行っています。「手づくりおもちゃ教室」で向けての手づくりおもちゃの間お寺で座禅を組み続ける子供たちに、先生たちは感心しました。

「たくましい体の子・ゆたかな心の子・創り出された手玉などを作りました。児童全員がお年寄りをお手玉などを作りました。」「一日先生」として迎え、グループに分かれて好きになりました。竹の弓や割りばし鉄砲を初めて作った男の子は、「大へんおもしろい」とともに楽しんでいました。竹の弓や割りばし鉄砲を初めて作った男の子は、「大へんおもしろい」とともに楽しんでいました。お年寄りとお年寄りの年寄りの知識に学ぼうなど、数多くの活動を行っています。「手づくりおもちゃ教室」で向けての手づくりおもちゃの間お寺で座禅を組み続ける子供たちに、先生たちは感心しました。

お年寄りとお年寄りの年寄りの知識に学ぼうなど、数多くの活動を行っています。「手づくりおもちゃ教室」で向けての手づくりおもちゃの間お寺で座禅を組み続ける子供たちに、先生たちは感心しました。

お年寄りとお年寄りの年寄りの知識に学ぼうなど、数多くの活動を行っています。「手づくりおもちゃ教室」で向けての手づくりおもちゃの間お寺で座禅を組み続ける子供たちに、先生たちは感心しました。